



2017年1月31日

報道関係者各位

慶應義塾

「慶應チャレンジャー国際テニストーナメント 2017」(2/25～3/12)
～日本で唯一、学生が運営するチャレンジャーツアーを日吉キャンパスにて開催～

2017年2月25日(土)～3月12日(日)、国際テニス大会「Keio Challenger International Tennis Tournament 2017」(以下、慶應チャレンジャー)を慶應義塾大学日吉キャンパスにて開催します。

男子プロテニス協会(Association of Tennis Professionals, 以下 ATP)公認のチャレンジャーツアーである本大会には、世界ランキングを上昇させるトーナメントポイントを獲得するために、世界各地からプロ選手が集結します。日本で開催されるチャレンジャーツアーは4大会ありますが、大学が主催し学生が主体となって運営しているのは本大会のみです。また、大会期間中には、慶應式テニス上達メソッド、キッズ・ジュニアテニススクール、車いすテニス交流などのイベントも開催します。今大会からは女子のITF(International Tennis Federation)大会も並行して開催します。

つきましては、本大会の開催について、イベント欄へのご掲載ならびにご取材をお願いいたします。

1. 開催概要

- (1) 大会名称：Keio Challenger International Tennis Tournament 2017
 - (2) 日程：
 - ・男子大会 予選：2017年2月25日(土)・26日(日)
本戦：2017年2月27日(月)～3月5日(日)
 - ・女子大会 予選：2017年3月5日(日)・6日(月)
本選：2017年3月7日(火)～12日(日)
 - (3) 賞金総額：男子大会 US\$ 50,000+H / 女子大会 US\$25,000
 - (4) 会場：日吉キャンパス蝮谷テニスコート(ハードコート) (<http://www.keio-challenger.jp/access.php>)
東急東横線・東急目黒線・横浜市営地下鉄グリーンライン日吉駅より徒歩5分
 - (5) 観戦料：男子大会 通し券¥3,500、平日¥1,000、土日¥2,000
女子大会 通し券¥1,500、平日¥500、土日¥1,000
男女通し券¥4,500 ※大学生以下 無料(学生証提示)
 - (6) 主催：慶應義塾
 - (7) 公認：ATP、ITF、公益財団法人日本テニス協会、関東テニス協会、神奈川県テニス協会
 - (8) 特別協賛：ミズノ(株)、(株)鈴乃屋、セイコーホールディングス(株)
 - (9) 協賛：江崎グリコ(株)、ブリヂストンスポーツ(株)、GODAI テニスカレッジ、サイボウズ(株)、(株)ウインローダー
 - (10) 特別協力：大塚製薬(株)、(株)松孝、高翔プリンクス(株)
 - (11) 協力：リッチモンドホテルプレミア武蔵小杉
 - (12) 後援：慶應義塾体育会庭球部、庭球三田会
- 詳細は、ウェブサイト (<http://www.keio-challenger.jp/>) をご覧ください。

2. トーナメントディレクター・坂井利彰（慶應義塾体育会庭球部監督）によるコメント

今年もスポンサー各社の皆様、関係者の方々に御協賛を頂きまして、「慶應チャレンジャー国際テニス トーナメント 2017」を開催する運びとなりました。大学主催の唯一の大会ということで、学生たちの創造力、チャレンジ精神を生かし、より一層魅力ある大会にしていきたいと思っております。本大会も今年で8度目の開催となりますが、今年から女子大会も新設いたします。慶應チャレンジャーを經由して添田豪選手、伊藤竜馬選手、杉田祐一選手、ダニエル太郎選手、西岡良仁選手など数多くの日本男子選手が世界トップ100入りを果たしたことは大会主催者としてこの上ない喜びです。また、海外選手もフランスのエルバーのように慶應チャレンジャーを經由してウインブルドンダブルス優勝者となり、ここがトップ世界への扉となっているのだなということを実感しております。また次世代のトッププレイヤーがこの大会を登竜門として世界に羽ばたき、本大会が日本テニス界の発展に寄与していくことを心より期待しております。

3. 大会を運営している慶應義塾体育会庭球部のコメント

我々慶應義塾大学体育会庭球部は、この慶應チャレンジャーを通して人としても、チームとしても大きく成長したいと考えています。それぞれの立場で責任感を持ち、実際に外部の企業の方々と直接お会いしての交渉など、他の学生は経験できないような成長のチャンスに、たくさん巡り会うことができます。それぞれの経験を部に還元し、それらを最終的に「日本一」という目標に繋げていきたいと思っております。

4. 昨年度の様子



昨年度チャンピオンのダニエル太郎選手



昨年の大会の様子

ATPチャレンジャーツアーの詳しい位置付けに関しては、Webサイト及びFacebookをご覧ください。

URL: <http://www.keio-challenger.jp/>

Facebook: <https://www.facebook.com/KeioChallenger/>

※ご取材の際は、事前に下記の広報室までご一報下さいますようお願い申し上げます。

※本資料は、文部科学記者会、各社社会部・運動部、横浜支局等に送信しております。

【本発表資料のお問い合わせ先】

慶應義塾体育会庭球部

TEL&FAX : 045-562-2989

<http://www.keio-challenger.jp/>

【本リリースの発信元】

慶應義塾広報室（並木、山崎）

TEL:03-5427-1541 FAX :03-5441-7640

Email: m-koho@adst.keio.ac.jp

<http://www.keio.ac.jp/>